

本研修会は、日本理学療法士協会の非会員でも参加可能です。非会員の方は、事前登録は必要ありませんので、当日会場に直接お越しください。

## レクチャーフォーラム「科学する」 第3回「筋痛を基礎と臨床から探る」

近年、理学療法の対象は対象となる疾患は多岐にわたります。当然、養成校教育も幅広い教育が必要で、学生は、ほぼ飽和状態で消化不良のまま卒業しているのが現状であると考えます。特に基礎系の科目については解剖学、生理学などの各学際領域の、断片的な理解に終わる場合が多いようで、基礎から臨床までの一貫した縦のつながりを理解しているかどうかは不明です。近年、医療業界ではどの分野でもエビデンスに基づく治療が求められていますが、治療の礎となる基礎的情報と最新の科学的情報の連関を知らずして、科学的なエビデンスを持った理学療法はありえないと考えます。

本レクチャーフォーラムは、国内外の理学療法学分野の研究で明らかになっている最新の情報を、基礎研究者と臨床家の双方が共有することを目的としています。また、共有した情報を臨床での治療・評価に繋げ、科学的根拠に基づいた理学療法学の確立に貢献することを目的としています。

今回のテーマは「筋痛」とし、痛みに関する基本的な知識を再確認した上で、基礎研究・臨床研究で得られた急性痛・慢性痛の発生メカニズムやそれに対する治療効果などに関する最新知見を紹介します。そして、講演で示された科学的知見に基づいて、参加者の意見を取り入れながら、今後の痛みに対する実践的かつ先進的な理学療法アプローチについて考えます。

### 【日時】

平成 26 年 10 月 13 日（月：体育の日）10：00～16：00

### 【日程】

10：30～12：00（90分）

#### ➤ 「筋痛を理解するための基礎知識」

講師 中野治郎（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科）

12：00～12：50 休憩

12：50～14：20（90分）

➤ 「遅発性筋痛研究の最前線」

講師 水村和枝（中部大学生命健康科学部理学療法学科）

14：20～14：30 休憩

14：30～16：00（90分）

➤ 「持続的収縮筋由来と思われる諸症状の解釈とその治療の考え方」

講師 倉田繁雄（仙台徒手療法研究会）

【会場】

仙台市情報産業プラザ「多目的ホール」

〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号

<http://www.siip.city.sendai.jp/netu/>

【参加費】

会員 4320 円      会員外 7560 円      学生 1080 円

【申し込み方法】

日本理学療法士協会 HP の申し込みシステムをご利用下さい。

・研修会閲覧ページ（マイページ）はこちらから

<https://www.japanpt.or.jp/jpta/my/myLoginKaiin.html?idSem=5457>

ログインが必要となりますので、ID とパスワードをご用意ください。

【連絡先】

日本基礎理学療法学会 研修会担当 中野治郎

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 理学・作業療法学講座

〒852-8520 長崎県長崎市坂本 1-7-1

TEL: 095-819-7919

E-mail: [nakano-j@nagasaki-u.ac.jp](mailto:nakano-j@nagasaki-u.ac.jp)

【申し込み方法】

日本理学療法士協会の申し込みシステムをご利用下さい。

（事前登録なしでの当日参加も可能です。その場合は会員カードを忘れずご持参ください。）

本研修会は、日本理学療法士協会の**非会員の方でも参加可能です**。非会員の方は、事前登録は必要ありませんので、当日会場に直接お越しください。

第3回

レクチャーフォーラム「科学する」

# 「筋痛を基礎と臨床から探る」

会期 平成26年10月13日（月：体育の日）

会場 仙台市情報産業プラザ「多目的ホール」  
（〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号）

主催 日本理学療法士協会



第1部 「筋痛を理解するための基礎知識」

講師：中野治郎（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科）

第2部 「遅発性筋痛研究の最前線」

講師：水村和枝（中部大学生命健康科学部理学療法学科）

第3部 「持続的収縮筋由来と思われる諸症状の解釈とその治療の考え方」

講師：倉田繁雄（仙台徒手療法研究会）

詳細は日本理学療法士協会ホームページをご覧ください

